

9 月度木曜例会 (11/09/01)

8 月の夏休みが終わり、9 月の新学期に久しぶりに友人たちと顔を合わす学生たちのような、なんとなく浮き浮きとした挨拶がここそこで交わされていました。本日はゲストスピーカーも無くグループトーク、 “夏休みは如何お過ごし？” というテーマでしたが意外なほど出席者の出足好調、セネガル、フィリピン、スリランカからの友人も華やかさを添えてくれました。



先立って S さんのミネアポリス訪問

記の発表です。英語ツアーが取りやめになってしまったので個人で行き 2 週間旧友との交流をさらに深めてきたとの事です。以下は S さんのドラフトです。

今年もミネアポリスに2週間滞在しました。

茨木の14歳のサッカーチームが大活躍し決勝に進み、ブラジルに3-0で負けましたが、スコアほどに実力差はなく互角に戦っていました。アメリカ全土の大会ですがスコットランドなど外国のチームも参加した中で素晴らしい健闘です。野球を見に行きM I S C Aの心使いで、別室で西岡選手と会え激励の言葉をもらったのと、女子サッカーの優勝も子供たちを元気づけたと思います。私は4回戦をカーレン先生と、5回戦（準決勝）と決勝をバーノンさんに連れて行ってもらい応援しました。M I S C AのK A R Lさんと或る日系人が世話をしてくれていました。女子サッカーも現地では午後だったのでスポーツバーでアメリカ人の大歓声の中で応援しました。

茨木デーは現在 8 ッの姉妹都市を網羅した姉妹都市デーになっています。その式典にも出席しました。ミネアポリスの皆様とは何組か夕食を共にし、早朝からのテニス、その他市民レベルでの交流を深め合い、楽しい時を過ごして来ました。

次いで 6 グループに別れ各人活発な発表と質問が繰り広げられました。えーっ、いいなあー、それでどうなった？ 笑いあり歓声あり、さすが人生の達人たちが集まって話を繰り広げると時間の経つのが早いこと。最後に各グループリーダーがエッセンスを集約してくれました。

旅行、畑仕事、孫の世話など、それぞれの異なる情景が語られ大変興味深い内容ばかりです。

海外・・・イグアスの滝（巨大さが凄いらしい）、フランス（アルルやボルドーなど）

カンボジアのアンコールワット、アメリカ、その他

国内・・・ディズニーランド、京都動物園、北海道、その他

畑仕事を楽しんでおられる方が意外に多くいることが確認されました。

（Uさんは、友達の結果を頂いているそうです。トマトや胡瓜は味が全然違いますね、とのことです）

セネガルの彼曰く、納豆のルーツはセネガルかもしれないとのこと、近い言葉の豆料理が有るそうです。面白いですね。でも納豆のルーツは絶対日本です。

閉めは英語落語で、“マダム、それ 鏡ですよ”

